



English Challenge Program (中3～高2対象) 紹介

新型コロナウイルス感染拡大の影響で今年度の中学アメリカ海外研修及び高校イギリス海外研修の中止が既に決定しております。前年度に続いての中止となり当該学年の生徒諸君にとっては入学前から楽しみにしていた人も多いことを思うと本校としても心苦しく思います。現在の状況ですと現地を訪問するのは難しいのですが、せめて間接的にでも体験するチャンスはないかと思いい、例年イギリス研修を担当していただいているCWA（コッツウォルズ・ウィンド・アカデミー）が通学式の4日間のプログラムを組んで下さいました。以下に大まかな内容をご紹介しますが、当該学年の生徒諸君には連休明けに詳細をお知らせする予定です。夏休みもそれぞれ予定があるかとは思いますが、関心がある生徒諸君は挑戦してみたいはかがでしょうか？

プログラム概要（抜粋）

期間：7月26日（月）～29日（木）

各日9：00～16：30 本校に通学する形で実施

対象：中3～高2 約30名（最低催行人数は15名）

授業内容：以下の4つの柱から成り立ちます。（CWA手配の外国人の先生が担当）

①英語レッスン

イギリス基礎知識、イギリス教育制度、若者文化、食生活、ホームステイ英会話、SDGsなど

②プレゼンレッスン

生徒が選択するテーマに基づいて原稿作成や発音練習まで

③アクティビティー

バーチャルで体験するコッツウォルズ、オックスフォード、ストラットフォードなど

④現地との交流

時差の関係で時間割の最後のコマになりますが、現地とオンラインでつないで実際のイギリス人の自宅を拝見したり、家族や同世代の若者と直接対話をする時間が設けられます。

費用：5万3千円（税込み）

説明会：参加希望生徒を対象に校内で説明会を実施します（保護者のご来校は不要です）。

5月29日（土）13時30分～約30分間 合同24教室（2号館4階）

参加希望者は昼食を忘れずに持参して下さい。HR、清掃終了後に合同24教室にて静かに昼食を取っていただきます。正式な申込書を当日配布する予定です。

事前オリエンテーション：正式に申し込んだ生徒諸君を対象に実施します。

7月14日（水）答案返却日 11時より 合同24教室にて



獨協大学主催第9回全校高校生英語プレゼンテーションコンテスト案内

日頃学習している英語の力をテストの点数の伸びという指標だけで自己満足させるのではなく、外部に向けて発信することにも挑戦してみませんか？英語表現の授業で書いているようなエッセイを更に発表にまで進化させてみましょう。

応募資格

日本の高等学校（又は高等専門学校）の3年までに在学し、英語を母語としない高校生。個人応募のみ。複数名で1組としてのグループ応募は不可。

応募(エントリー)期間

2021年6月14日(月)～6月18日(金) 必着



応募方法 (熟読すること)

以下3点を郵送又は宅配便で提出すること。持参提出不可。提出物は返却しないことをご了承ください。

- (1) 応募用紙 【既定の用紙】
- (2) プレゼンテーション・スライド【印刷して2部提出】
Microsoft PowerPoint で作成して印刷する。
- (3) 英語スピーチを録音した音声データ 【録音した CD-R を2枚提出】
1枚の CD-R に1人分の音声を録音する。

プレゼンテーションテーマ

以下の3つから1つを選択し、自由に解釈してよい。

- ①2020:A Lost Year?
- ②No Time Like the Present
- ③"Eureka!" A Moment of Discovery

プレゼンテーション時間

5分以上6分以内

詳細は以下の URL をご参照下さい。応募は個人でお願いします。

https://www.dokkyo.ac.jp/about/outline/events/e_presentation/2020.html

本選は10月17日(日)に獨協大学で開催予定です。予選審査で13名～15名の本選出場者が以下の審査基準に基づいて選出されるそうです。

- 内容...テーマとの関連性、構成・一貫性、論点の裏付け、独創性と洞察力
- 英語...文法、発音・抑揚・明瞭さ、流暢さ
- スライド...デザイン・視覚的アピール、語句、内容との関連性
- 全体的印象...ダイナミック性、訴求力

群馬大学グローバルフロンティアリーダー(GFL)育成プログラム報告会案内

群馬大学では「自国及び他国の文化・歴史・伝統を理解し、外国語におけるコミュニケーション能力を持ち、国内外において主体的に活動できる人」であるグローバルフロンティアリーダーの育成に力を入れており、この一環として「グローバルフロンティアリーダー（GFL）育成プログラム」を実施しています。令和2年度の活動報告会が開催されることになりました。平成27年度本校卒業生の片山優翔君もGFLメンバーとして活躍しているとのこと。群馬大学より本校の生徒で関心のある生徒がいればぜひ御声掛け下さいとのご案内を頂戴しています。

日時：5月29日（土）13：00～16：40

実施方法：オンライン（Zoom）での開催

内容（抜粋して記載します）： 群馬大学GFLプログラム活動報告（学生）

- (1) 「ネパール・日本オンライン交流プログラム」
- (2) 「初心者を楽しめ！オーストラリア留学記」
- (3) 「私から始まる WAKACHI 愛の輪」
- (4) 「GFL と医学部 English Cafe の連携」

報告会が終了した後には現役GFL生との学生交流会も企画されているようです。

費用：無料

校内申し込み期限：5月15日（土）朝8時までに2号館2階グローバル教育部まで申し出て下さい。高1～高3生を対象としますが、中学生でぜひ参加したいという場合にはその旨申し出て下さい。申し込み方法を個別にお知らせした上で、各個人で申し込んでいただきます。申し込みをした生徒のみに後日大学からZOOMのIDが届きます。

本校からは毎年群馬大学医学部への進学者が出ていますが、医学に加えて国際交流にも関心のある生徒諸君は挑戦してみてもいかがでしょうか。

GFLコースには審査があり無条件では入れないようです。

審査方法：入試成績（共通テスト、個別学力考査）、英語試験（プレースメントテスト、TOEIC 又は TOEFL など）、前期講義の成績、面接などの総合評価で選抜する予定

GFL 紹介 WEB ページは以下の通りです。

<https://gfl.jimu.gunma-u.ac.jp/>



上智大学 Africa Weeks 2021 及び上智大学国連 Weeks June 2021 開催

上智大学より上記イベントの案内が届きました。普段あまり馴染みのないアフリカのことを知ったり、国連組織で働く方からお話を伺ったりと様々な企画が用意されています。全てオンラインで実施され費用は無料です（通信費は受講者負担）が、事前申し込みが必要となります。下記の URL より各自で申し込みをお願いします。文理選択を控えた高1、将来の具体的職業選択を考える高2生など多くの生徒諸君に積極的に活用していただきたいと思います。

Africa Weeks 2021

- 「サナングイヤ、友愛の精神」メケ・メイテ教授×永井敦子教授
5月14日（金）17：20～19：00
- 「コロナ禍で NGO が挑む平和構築 ～アフリカ、南スーダン、難民支援～
今井高樹氏×加藤真希氏×相島未有沙氏
5月18日（火）19：05～21：30
- 「ルワンダで義足を作って24年 ー底から這い上がるための1年ー
5月24日（月）19：00～20：30
ルダシングワ（吉田）真美氏
- アフリカン・チャット・フリートーク
5月11日（火）・21日（金）17：20～18：20
アフリカの大学生とテーマを決めず、楽しくゆるくお話する会です！
- アフリカン・テマトーク第1部「学校生活」第2部「恋愛・結婚」
5月22日（土）17：00～17：50（第1部）
18：00～19：00（第2部）

国連 Weeks 2021

- 『国連平和活動：人道・平和構築・開発ネクサス』
6月7日（月）18：00～19：45
- 『JICA の平和構築支援～国際機構との連携とその課題～
6月8日（火）19：05～21：05
- 『コロナ禍の SDGs へのインパクトと今後の展望』
6月10日（木）18：00～19：30
- 『国連職員と話そう！』～上智で見つける、国際協力への道～ 梅津 伸氏
6月14日（月）18：00～19：30
- オンラインによるキャリア・セッション「国際機関・国際協力キャリア・ワークショップ」
6月15日（火）～17（木） 18：00～19：15 1日のみの参加も OK
15日のみ19：30まで

参加申し込みのための共通 URL 下記にアクセスして該当イベントを選択して下さい。
申し込みは個人でお願いします。

<https://eipro.jp/sophia/>



上智大学

SOPHIA UNIVERSITY